



## 絵葉書で見る 納屋橋を渡る路面電車



中央の建物は、納屋橋まんじゅう 橋の南東から撮影



向こう側を馬車がゆく 橋の南東から撮影

## 華麗なアーチ橋を路面電車がゆく

明治31年、名古屋駅から栄町まで、路面電車の運行が始まった。広小路がメインストリートになると、納屋橋は旧市街地の玄関口である。

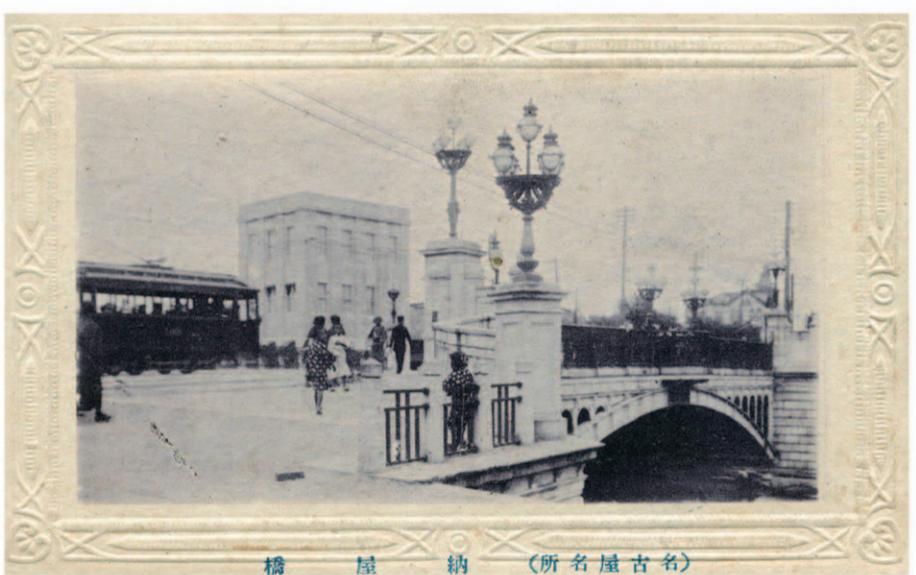
大正2年に納屋橋は重厚な鉄石混用のアーチ橋に架け替えられた。納屋橋まんじゅうと長命うどんの三世代夫婦が渡り初めを行い、橋の完成を祝っている。



堀川には舟。橋のたもとには物揚場があり、水陸交通の接点 橋の南西から撮影



右端の建物はカブトビル、左端は名古屋ホテル 橋の南西から撮影



中央の建物は加藤商会ビルの旧建物(煉瓦建築) 橋の南西から撮影



橋には今よりもたくさんの鈴蘭灯が付いていた  
橋の南西から撮影



大正7年の米騒動で鈴蘭灯が壊され、違うものが付いている  
橋の西から撮影